

PSCSU News

発行所：パナソニック セミコンダクターソリューションズ労働組合
住 所：京都府長岡京市神足焼町1番地
発行人：南 俊幸 編集人：吉井 英喜

2019-No.22
2020年 4月 8日

CONTENTS

- 組織財政プロジェクト 答申のポイント
- 答申に対する受け止め

来期以降の組合体制の検討について

PSCS労組第4回年次大会議案書にて提起した、組織財政検討プロジェクトが2019年9月に発足し、今後の中長期視点での組織財政のあり方について論議・検討が行われ、2020年3月31日に中央執行委員会に対し答申されました。

本機関紙では、答申されたポイントと今後の取り組みについて報告します。

答申のポイント

I 組合運動について（案）

PSCS労組の基本理念「豊かに生きる」を実現するためのビジョンとして「笑顔にあふれた未来を自ら創造する」を論議、策定した。さらに3つの柱「わくわく」「いきいき」「WinWin」をベースとして活動に取り組む。

基本理念

豊かに生きる

中期的ビジョン

笑顔にあふれた未来を自ら創造する

3つの柱

わくわく コミュニケーション促進
風土改革、スキルアップ

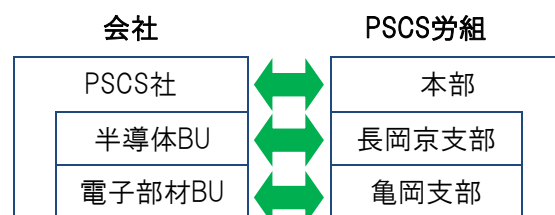
いきいき 健康
安全・衛生

WinWin 増収増益、可処分所得増加
地域共生

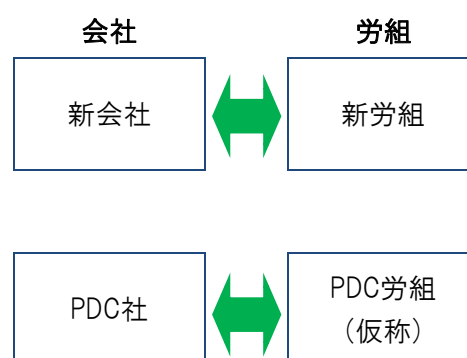
II 組合組織のあり方（案）

会社の新体制移行後のPSCS労組の組織体制を一社一労組の体制に再構築する。

【現状の対峙関係】



【今後の対峙関係】



答申に対する受け止め

PSCS社の株式譲渡と電子部材BUの個社化という、変化への対応も含め、PSCS労組が「豊かに生きる」という理念を基に、組合員に安心を提供できる存在を目指し、役員の主体性や組合員の参画を高めるために、今どう進むべきなのかの中期的なビジョンと道筋を示して頂いたものと受け止め、その実現に向けて論議を加速していきたいと考えています。

具体的には中期ビジョンを基にした運動方針・具体活動や組織体制・財政などの具体検討を進め、内容については今後、PSCSU Newsで都度発信していきます。